

2009年11月26日

## 鹿島事業所プロピレン製造装置稼動開始について

三菱化学株式会社

三菱化学株式会社(本社:東京都港区、社長:小林 喜光)は、当社鹿島事業所(所在地:茨城県神栖市、事業所長:梶原 泰裕)に国内コンビナート競争力強化策の一環として、プロピレン製造設備装置(Olefins Conversion Unit)の工事を進めておりましたが、この度稼動開始いたしました。

これにより、今後更なる需要の拡大が見込まれるプロピレンの自製率の向上を図ることができるとともに、当社グループ企業である日本ポリプロ株式会社が9月に稼動を開始したポリプロピレン製造設備へ原料のプロピレンの供給が可能となります。

詳細は、次の通りです。

### <実証プラントの概要>

1. プロセス ABB ルーマス社(米国) Olefins Conversion Technology

2. 生産能力(増強分) 150千トン/年

(参考:当社プロピレン生産能力)

鹿島事業所	1系	178,000t/y
-------	----	------------

	2系	212,000t/y
--	----	------------

プロピレン製造装置	150,000t/y(増強分)
-----------	-----------------

水島事業所	290,000t/y
-------	------------

合計	830,000t/y
----	------------

### <製造工程の概要>

当社が有するナフサクラッカーで生成したエチレンとブテン類を触媒によりプロピレンに転換する。

【本件に関するお問い合わせ先】

三菱化学株式会社 広報・IR室

電話: 03-6414-3730